

日立埠頭(株)

[法人の概要]

平成16年7月1日現在

代表者名	取締役社長 高岡 洋(常勤)	所管部(局)課	土木部港湾課	
所在地	日立市久慈町1-3-10	電話番号	0294 - 53 - 4111	
ホームページURL	http://www.hitachi-futo.co.jp	E-mailアドレス	takaoka-h@hitachi-futo.co.jp	
資本金(基本財産)	270,500 千円	設立年月日	昭和34年8月14日	
主な出資者	出資順位	出資者名	出資額	出資比率
	1	株式会社日立製作所	76,600 千円	28.3 %
	2	茨城県	46,700 千円	17.3 %
	3	日立市	46,700 千円	17.3 %
	4	日立電線株式会社	12,000 千円	4.4 %
	5	株式会社日立物流	12,000 千円	4.4 %
	その他	団体	76,500 千円	28.3 %
設立的	日立港において港湾運送事業及び関連事業を営営することを目的に設立			

[事業の概要]

事業名	平成16年度事業費	内容
事業1 一般港湾運送事業	2,194,562 千円	港湾における荷役業務
事業2 一般貨物自動車運送事業	1,942,468 千円	生乳輸送及び運送取次事業
事業3 その他事業	1,586,249 千円	

[組織]

7月1日現在の人数	年度	平成14年			平成15年			平成16年		
		県派遣	県OB		県派遣	県OB		県派遣	県OB	
役員	常勤取締役	5	0	0	5	0	0	4	0	0
	非常勤取締役	14	0	0	13	0	0	13	0	0
	常勤監査役	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	非常勤監査役	2	0	0	2	0	0	2	0	0
	計	21	0	0	20	0	0	19	0	0
職員	管理職	60	0	0	57	0	0	63	0	0
	一般職	112	0	0	112	0	0	116	0	0
	臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	嘱託職員	2	0	0	1	0	0	1	0	0
	計	174	0	0	170	0	0	180	0	0
当期常勤職員の年齢構成	20代以下	30代	40代	50代以上	合計	平均年齢	平均勤続年数			
	38	49	35	58	180	42歳2月	13年2月			

[収支の状況]		日立埠頭(株)		(単位:千円)
区 分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	
収 支 の 状 況	収益合計	6,891,939	6,177,752	5,766,383
	売上高	6,852,035	6,081,409	5,723,279
	営業外収益	39,904	96,343	43,104
	費用合計	6,811,110	6,477,463	5,744,256
	営業費用	6,701,452	6,034,796	5,707,635
	営業外費用	109,658	442,667	36,621
	うち管理費	556,440	542,527	528,962
	うち人件費	1,359,021	1,378,300	1,397,852
	経常損益	80,829	-299,711	22,127
	特別利益	0	0	0
	特別損失	0	0	0
	税引前当期損益	80,829	-299,711	22,127
	法人税, 住民税, 事業税	37,240	-94,812	4,336
	当期損益	43,589	-204,899	17,791
	前期繰越損益	458,776	470,010	252,111
当期末処分利益・ 未処分損失	502,365	265,111	269,902	
利益処分額・損失 処理額	32,355	13,000	23,820	
次期繰越損益	470,010	252,111	246,082	
財 産 の 状 況	資産	4,915,212	4,972,333	4,554,275
	流動資産	2,409,511	2,565,821	2,279,346
	固定資産	2,505,701	2,406,512	2,274,929
	繰延資産	0	0	0
	負債	3,130,222	3,430,598	3,007,748
	流動負債	1,468,413	2,005,236	1,973,756
	うち短期借入金	423,560	221,120	114,120
	固定負債	1,661,809	1,425,362	1,033,992
	うち長期借入金	726,200	383,520	128,600
	資本	1,784,990	1,541,735	1,546,527

[財的関与の状況]		(単位:千円)		
区 分	平成13年度	平成14年度	平成15年度	
財 的 関 与 状 況	補助金	0	0	0
	委託金	17,690	18,319	50,276
	貸付金			
	計	17,690	18,319	50,276
	財政的関与の割合(%)	0%	0%	1%
損失補償・債務保証	0			

[平成15年度の補助金等の目的・内容等]	
支 出 項 目	目 的 ・ 内 容 ・ 効 果
補助金	
委託金	荷役機械点検作業他
貸付金	

[評価総括]

評価の視点	評価項目数	評点	満点	得点率
計画性	4	8	8	100.0%
目的適合性	4	8	10	80.0%
組織運営の適正性	4	7	8	87.5%
健全性	9	6	40	15.0%
効率性	7	-2	24	-8.3%
合計	28	27	90	30.0%

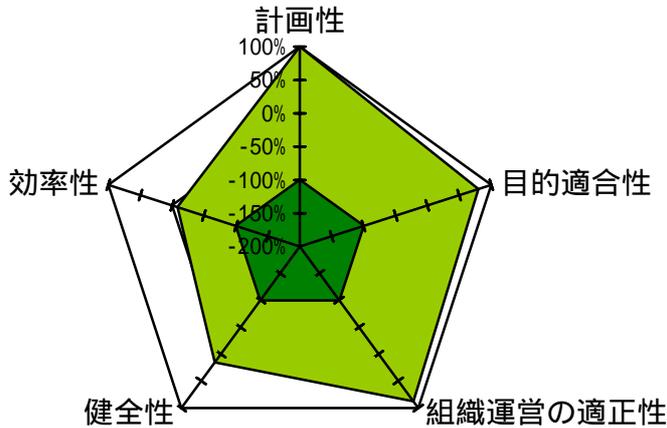
企業会計用

日立埠頭(株)

警戒指標

--

経営評価レーダーチャート



(評価の視点)

計画性	経営目的、経営方針が各種計画に反映され、計画・実行・見直しが行われているか
目的適合性	法人が行っている事業と当初の設立目的が適合しているか
組織運営の適正性	組織、人事、財務等の内部管理体制が適切に整備・運用され、かつ情報公開による透明性の確保が適切か
健全性	法人の財務体質が健全であるか、また、各事業の採算性がとれているか
効率性	組織の管理運営上における人的・物的な経営資源が有効活用されているか

各評価項目については、「出資法人等経営評価指標及び評価基準等」を参照

[総合評価]

取組みを強化すべき視点	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 5px;">計画性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 5px;">目的適合性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 5px;">組織運営の適正性</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 5px;">健全性</div> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 5px;">効率性</div> </div>
総合的所見等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 5px;">概ね良好</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 5px;">改善の余地がある</div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin: 5px;">緊急の改善措置が必要</div> </div> <p>当社を取り巻く厳しい経営環境下において、全社挙げての原価低減諸活動等により黒字転換したことは評価される。 経営課題としては、売上高の減少傾向、収益性の低下が懸念される状況にあるため、引き続き「Vタスクプロジェクト」(原価低減活動)等の実施により、財務の健全性を高め、安定的経営を行う必要がある。</p>
総合的所見等に係る対応	<p>積極的な市場開拓により利用顧客の拡大を図るとともに、原価低減の推進と作業・業務効率の向上により、さらに安定的経営が行われるよう指導して参りたい。</p>

< 日立埠頭(株) から県民のみなさまへ >

北関東の海の玄関として地域経済を支える日立港及び常陸那珂港において「安全・確実・迅速」な荷役技術でお品物を守ります。お客様に喜ばれ、お客様のためになる環境にやさしい総合物流サービスを提案いたします。

平成17年2月 代表取締役社長 高岡 洋

[法人の自己評価(経営概況, 経営上の課題, 対策等)]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
中長期経営計画、年次計画を策定しており、年次計画については四半期ごとに計画と実績との比較分析を実施している。	公共的な事業であることを自覚し、ISO 9001品質方針に基づく活動方針を従業員に徹底し、顧客へのサービスに努めている。	ISO9001と他所規則の遵守によるチェック体制の確立	前年度からの業績回復策として会社あげでの「Vタスク」プロジェクトによる原価低減諸施策の実行により増益を目指す。	当社グループの結束をより強化しつつ一層の受注拡大、合理化・効率化を推進する
今後の事業展開の方向	「地球にやさしい総合物流サービス」をスローガンに北関東3県を重点とした市場開拓を引き続き行い、「北関東の海の玄関、日立港、常陸那珂港」ご利用顧客の拡大、並びにお客様に満足いただける品質レベルの確保を目指し、業績拡大に取り組む。			

[法人を担当する課の意見]

計画性	目的適合性	組織運営の適正性	健全性	効率性
景気の変動要因に対応するため今後も定期的な見直しを行うなど計画完遂に努められたい。	埠頭会社の再編により管理業務を茨城港湾(株)へ移管したが、引続き日立港における唯一の港湾運送事業者として、顧客へのサービス向上に努める必要がある。	ISO 9001を取得・運営するなど適正な組織運営を行っている。今後は、財務内容等を積極的に公開していく必要がある。	大口取引先である日本加工製紙(株)の自己破産による影響は残っているが、全社挙げての経費削減策等により黒字転換を達成し、健全性は好転している。	港間サービス競争の激化に対応できるよう、引続き一層の受注拡大、合理化・効率化を推進する必要がある。
	推進事項		取組み状況	
第三次行財政改革大綱に係る取組状況	港湾運営会社(常陸那珂埠頭(株)と大洗埠頭開発(株)が平成15年3月に合併し茨城港湾(株)を設立)と物流会社(日立埠頭(株)の業務見直しを行い、日立港管理運営業務を港湾運営会社へ移管)の2社に再編統合します。		平成15年度から、日立港管理業務を段階的に日立埠頭(株)から茨城港湾(株)へ移管している。	
法人担当課の意見	大口取引先であった日本加工製紙(株)の自己破産の影響は残っているが、全社挙げての経費削減策等により黒字転換を達成し、健全性は好転している。今後は、港間サービス競争の激化に的確にかつ迅速に対応できるよう、引続き一層の受注拡大、合理化・効率化を推進する必要がある。また、平成15年度の埠頭会社の再編統合により、日立港管理業務を茨城港湾(株)へ移管し、公益事業を縮小することとなったが、引続き、日立港における唯一の港湾運送事業者として、顧客へのサービス向上に努める必要がある。			